

練習船「勢水丸」 教育関係共同利用と食文化教育のひろがり

日時 平成24年12月21日(金) 13:00～16:15
場所 三重大学生物資源学部 2階 大講義室

<学生対象シンポジウム>

本学の練習船「勢水丸」は、平成22年6月より「黒潮流域圏における生物資源と環境・食文化教育のための共同利用拠点」として、全国の大学に供されています。海洋生物や環境についての実習に加え、黒潮流域圏における食文化について学ぶ機会を提供することが、本拠点の特徴です。

拠点活動の一環として、昨年につきシンポジウムを開催いたします。第1部では、拠点活動の紹介のために、共同利用大学から実習の報告をいただきます。第2部では、「もっと活かそう三重の海の幸」と題し、三重県内で海産物の食に関する教育や研究をされている方々をお招きし、講演いただきます。

本学の学生の他、他大学の学生や一般の方の参加を歓迎いたします。ご来場をお待ちしております。
(入場無料・事前申込み不要)

プログラム

挨拶 吉岡 基(三重大学大学院生物資源学研究科長)

趣旨説明 原田 泰志(練習船勢水丸教育関係共同利用拠点支援室長)

第1部 「共同利用大学からの報告」 (13:10～13:50)

1. 四日市大学 …… 伊勢湾海洋調査実習
2. 名古屋大学 …… 海洋観測実習
3. 三重大学 …… 海洋食文化実習航海

第2部 講演 「もっと活かそう三重の海の幸」 (14:00～16:10)

1. 「低・未利用水産物でもうけよう！
一連携促進による有効活用と付加価値の向上」
竹内 泰介(三重県水産研究所 研究員)
2. 「幼児に対する魚の食育実践活動とその効果・今後の方向性」
堀田 千津子(鈴鹿医療科学大学 准教授)
3. 「魚1匹まるごと食べよう！」
村林 新吾(三重県立相可高校 教諭)

(問い合わせ・連絡先)

三重大学 大学院生物資源学研究科

附属教育研究施設チーム(共同利用拠点支援室 担当)

TEL:059-230-1143

E-mail : ship2012@bio.mie-u.ac.jp